

土木交通委員会 請願・陳情一覧

平成29年8月31日(木)

○緑政土木局関係

(新規分)

平成29年陳情第10号 町内会、自治会等が防犯を目的として設置・維持・管理している防犯灯について、各区の土木事務所による管理の代行を求める件
南まおく

平成29年陳情第12号 名古屋市内の天白川河川敷を全て公園にすることを求める件
南まおく

(保留分)

平成27年請願第8号 相生山緑地に関する道路事業の廃止及び整備について、「市民による住民意向調査」の集計結果を尊重し、反映させることを求める件
保留

○交通局関係

(新規分)

平成29年陳情第8号 地下鉄御器所駅2番出入口に、災害時における緊急避難のためのエレベーターを設置することを求める件
南まおく

平成29年陳情第10号

町内会、自治会等が防犯を目的として設置・維持・管理している防犯灯について、各区の土木事務所による管理の代行を求める件

陳情者 緑区太子三丁目24番地の23
中島 功二

要 旨

共働きの家庭がふえて、町内会活動の負担が重くなっているため、少しでも負担を軽くしてほしい。

また、球切れのまま放置されている防犯灯が多く、地域の安全に不安を感じる。

加えて、街路灯のように管理者名、連絡先が記されておらず、球切れの防犯灯を見つけても管理者への連絡ができない。

については、次の事項の実現をお願いする。

- 1 町内会、自治会等が防犯を目的として設置・維持・管理している防犯灯について、各区の土木事務所が管理を代行すること。

名古屋市内の天白川河川敷を全て公園にすることを求める件

陳情者 天白区原三丁目102番地
太田敏光

要旨

主に天白区のだ真ん中を流れる天白川について、母なる天白川と呼ぶ者もいるが、現実にはそんなに甘いものではない。

ごみが捨てられており、草がぼうぼうである。

また、ゴルフの練習をしている人がいる。

さらに、自生の木や外来種の植物が茂っている。

加えて、無断耕作が行われているところや、物置になっているところもある。

このような悪環境を打開するためにも、天白川河川敷を全て公園にしてほしい。

県から河川敷の占用の許可を受けるだけでよく、用地買収代はかからない。

すでに、一部は公園として利用されているが評判はよく、実効を上げている。

については、次の事項の実現をお願いする。

- 1 名古屋市内の天白川河川敷を全て公園にすること。

相生山緑地に関する道路事業の廃止及び整備について、「市民による住民意向調査」の集計結果を尊重し、反映させることを求める件

請願者 天白区山根町103番地
相生山緑地を考える市民の会
共同代表 可知正孝

要 旨

2014年12月26日に河村市長は、1 市道弥富相生山線の道路事業の廃止、2 近隣住宅地への通過自動車の入り込みの対策、3 相生山緑地の整備を表明した。

市道弥富相生山線の建設工事は、河村市長の命により中断して5年がたっている。2010年には、道路建設についての検証が有識者で構成された学術検証委員会で6回行われ、報告書が河村市長に提出された。報告書にある地域住民等の高度の判断を受けて、2013年の市長選挙では、河村市長は、「相生山は住民投票で」としていたが、実際には、住民投票ではなく、市長が道路事業の是非の判断をするためとして、2014年10月11日、住民意向調査を天白区役所において行い、住民の意向を聴取した。

河村市長の道路事業の是非に関する判断に至るまでのこのような経緯の中で、2015年6月8日に相生山緑地を考える市民の会へと改名した私たち市道弥富相生山線を考える市民の会は、名古屋市の都市計画緑地である相生山緑地を横切る市道弥富相生山線の建設工事に関して、市民・住民の意向が是か非かを知ることが目的に、2014年9月27日から10月31日までを調査期間として、「市民による住民意向調査」を行った。

1093人の名古屋市民がこのアンケートに回答したが、その結果は、「道路建設を中止して緑地にする」が74%、「継続して道路建設をする」が16%、「わからない(その他)」は10%であった。

また、それぞれの理由を10項目から選択した結果は、「道路建設を中止して緑地にする」と答えた7割以上が「緑地を分断して自然を破壊するから」及び「ヒメボタル・オオタカの生息地を守る」の2項目を選択理由として選んでいる。

このように、市民・住民の意向を伝えると同時に、このアンケートの集計結果を尊重し、市政に生かすようお願いする。

河村市長の表明は、市民の意向に沿ったものであると考えている。速やかに市道弥富相生山線の道路事業の廃止を都市計画決定し、緑地整備に向けて進めてほしい。

また、緑地整備計画については、市民が参画できるシステムを設けることにより、市民の意向が尊重及び反映され、市民の活力が活かされる市政が実現するようにしてほしい。そして、新たな相生山緑地が市民の願いの結晶として、世界に発信できるようになることを願っている。

については、次の事項の実現をお願いする。

1 河村市長が表明した市道弥富相生山線の道路事業廃止及び近隣住宅地への通過自動車

の入り込みの対策については、「市民による住民意向調査」の集計結果を尊重し、速やかに実現すること。

- 2 河村市長が表明した相生山緑地の整備については、「市民による住民意向調査」の集計結果を尊重し、緑地を分断して自然を破壊しないこと、そして、ヒメボタル・オオタカの生息地を守ること。
- 3 相生山緑地の整備に、市民の意向を尊重し、反映するために、市民が参画できるシステムをつくること。

(参 考)

平成27年8月11日 保 留

平成28年5月11日 保 留

平成28年8月30日 保 留

平成29年4月25日 保 留

平成29年陳情第8号

地下鉄御器所駅2番出入口に、災害時における緊急避難のためのエレベーターを設置することを求める件

陳情者 緑区桃山三丁目308番地
水田清一

要旨

御器所通交差点は、昭和区の中心地である。

地下鉄御器所駅は、建設時から40年たっている。

近い将来発生すると考えられている東海地震時に、地下鉄利用者が駅構内から避難するためのエレベーターが必要である。

また、2番出入口付近には、私立保育所、名古屋市シルバー人材センター、昭和生涯学習センター、昭和警察署、銀行、なごや福祉用具プラザ、スーパーマーケット、市営住宅、郵便局、私立中学校・高等学校などの施設があり、当該出入口には多数の利用者がいる。

については、次の事項の実現をお願いする。

- 1 地下鉄御器所駅2番出入口に、災害時における緊急避難のためのエレベーターを設置すること。